

2009年1月23日

総合科学技術会議 知的財産戦略専門調査会 意見書

北海道大学副学長  
知的財産産学連携本部長  
岡田尚武

大学知的財産本部整備事業、TLOの抱える問題

○大学運営にとって大学からの持ち出しが重荷

- ⇒ (ライセンス料は少額、共同研究の間接経費で補填)
- ⇒ 今後も運営費交付金が削減され続けたら、持続的に維持できる
- ⇒ 経済活動の弱い地域では大学から独立したTLOは維持困難

- 北海道では、北大産学連携本部が広域TLOとなって北海道TLOの機能を継承し、希望する道内他大学と個別の協定を結んで関連する大学の知財活用を促進することを検討中

人材育成と活用

○外部からの登用人材の処遇について

- 知財マネージャー、事業化推進マネージャーのタイトルをどうするか

⇒ 産学連携教員？ 特任教員？ 専門職？

- 年限雇用か長期雇用か

⇒ これまでの事務のセンスからすると時限雇用が正しい

⇒⇒最大5年で雇用打ち切り

→ 年限雇用で良い人材が集まるか？

→ 教員のタイトル無しで良い人材が集まるか？

以上